

サキユバスと
付き合う事
になった男は

どんな生活
を...

勇樹くん

送るの
だろうか

最

ッ

くすぐつ
たかったり

でない
ですか...?

ど...

どう
でしょう

高

ぐす
!!!

偶然初めて
出会った時

彼女は
泣いてた

サキュバスとして
無能だと罵られ
家から追放…

仕事にも
ありつけず
泣いていた

ずっと

ずっと
たった
ひとり

俺も

ひとりぼっち
だったから

ついでに
出た

良かったら

うちに
来ませんか…!?

それが今は
コレですよ

うめえ...っ

ホント
ですか？
よかったです
です...

めっちゃ色々
お世話して
くれるし

事あるごとに

スゲーほめて
くれる

付き合う様に
なってるから

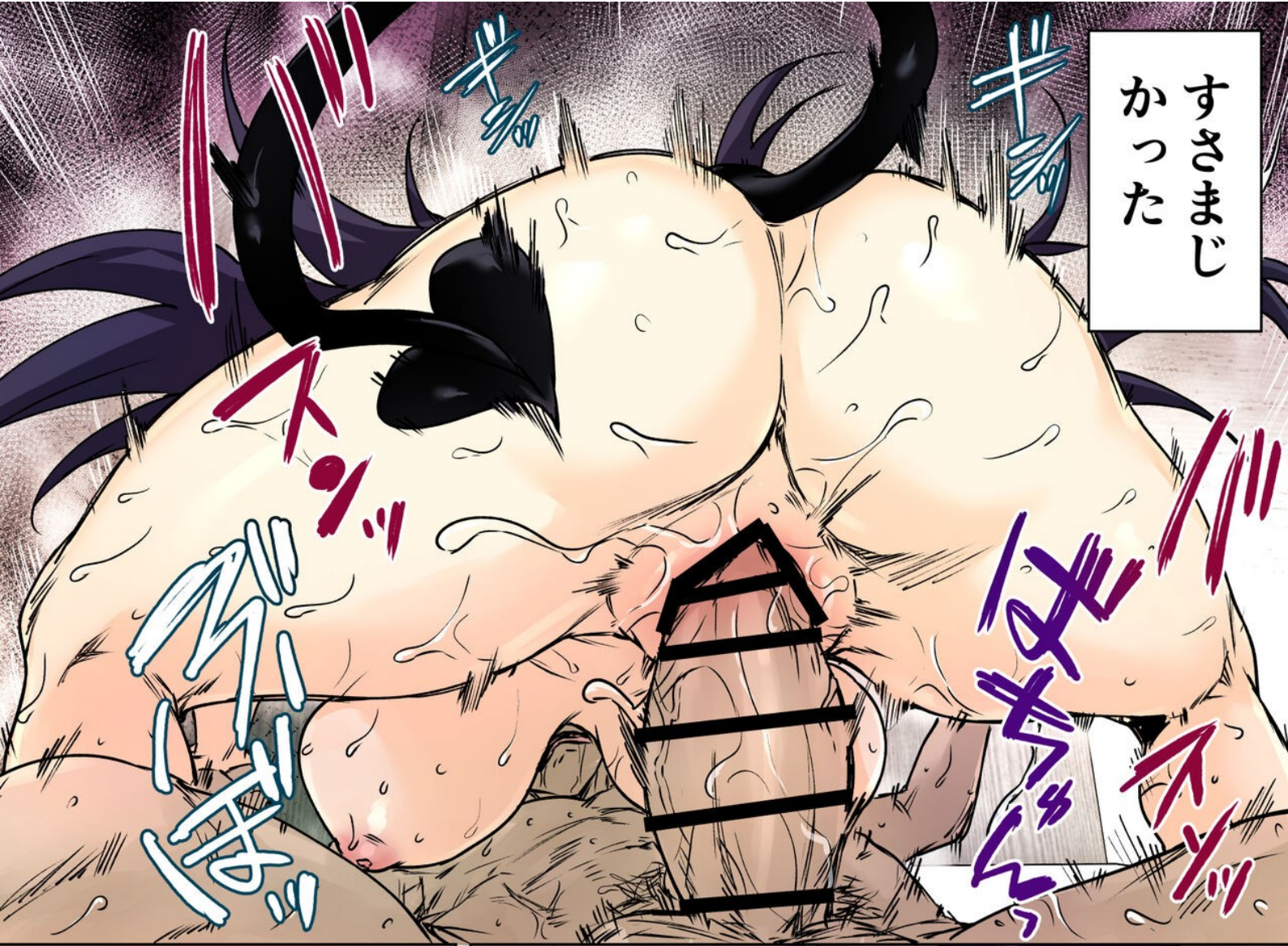
ますます
甘やかしてくる
ようになったし

きつと
俺は...

ノノさんが
サキユバスじゃ
なくても

好きになっ
たんだろうな

すさまじ
かった



翌日

死ぬほど
謝られた



気絶するまで
しぼりとられ



どうやら
初恋をした
サキユバスは

強力な本能に
支配され

想い人を
襲ってしまう
らしい

一度結ばれて
しまえば

本能に支配
される事も
無くなる

これで俺達は
いつもの日常に
戻れる

そう…
思っていた
のだが…





声も

仕草も

お風呂
わいて
ますっ



お帰り
なさいっ

…最近
知った事
がある
思い

あ、
ゆんき
くんっ



でも…

お先に
お風呂
頂いた
て

ごめん
なさい…っ

これ
お着がえ
ですっ

ああ!

いや
全然…

このサキユバスさん
があまりにえっち
すぎるのだ



体液までも
が…ツ



エッロいのだ

キョっ…っ

コッ…っ



…そう

ガキャッ…

…うん!





性を知って
しまった
俺たちは

エヘヘ……

ただの

雄と雌に
なっちゃった



ノノさん体
大丈夫ですか
!!?

俺…はどめが
効かなく
なっちゃって…

だ…大丈夫
ですっ

それに悪いのは
私ですから

同居猫が
一人旅に
出かけたお陰で



どんだん
抑えが効かなく
なってきた

互いの欲望
に...

おち...
ニムル
なひゃい...



正直になっ
てきてる

勇樹くんの
大っきくて...

私のお口に
入らなくてえ...

おっぱいで
はさむやつ
ですわね!!?

ちよっと
お待ち
ください

むむ...
むね...で

...その

ノノおえ...

え...
...
...



…！
つつ使うって
そんなっ

私は…
勇樹くんの
彼女
ですから…♡



私のおっぱいは
今…
勇樹くんだけの
モノですから♡



キモチ良く
なる為だけにっ
思う存分使って
ほしいんです♡



やっぱりの
おっぱいの
最高
つす...!!

...

だ

ふん

...

あ

おっぱい
おっぱい
おっぱい



本当に...ッ
いいんす
ね...ッ!?
きつと...加減
できねエツすよ
...!?

おっぱい

おっぱい

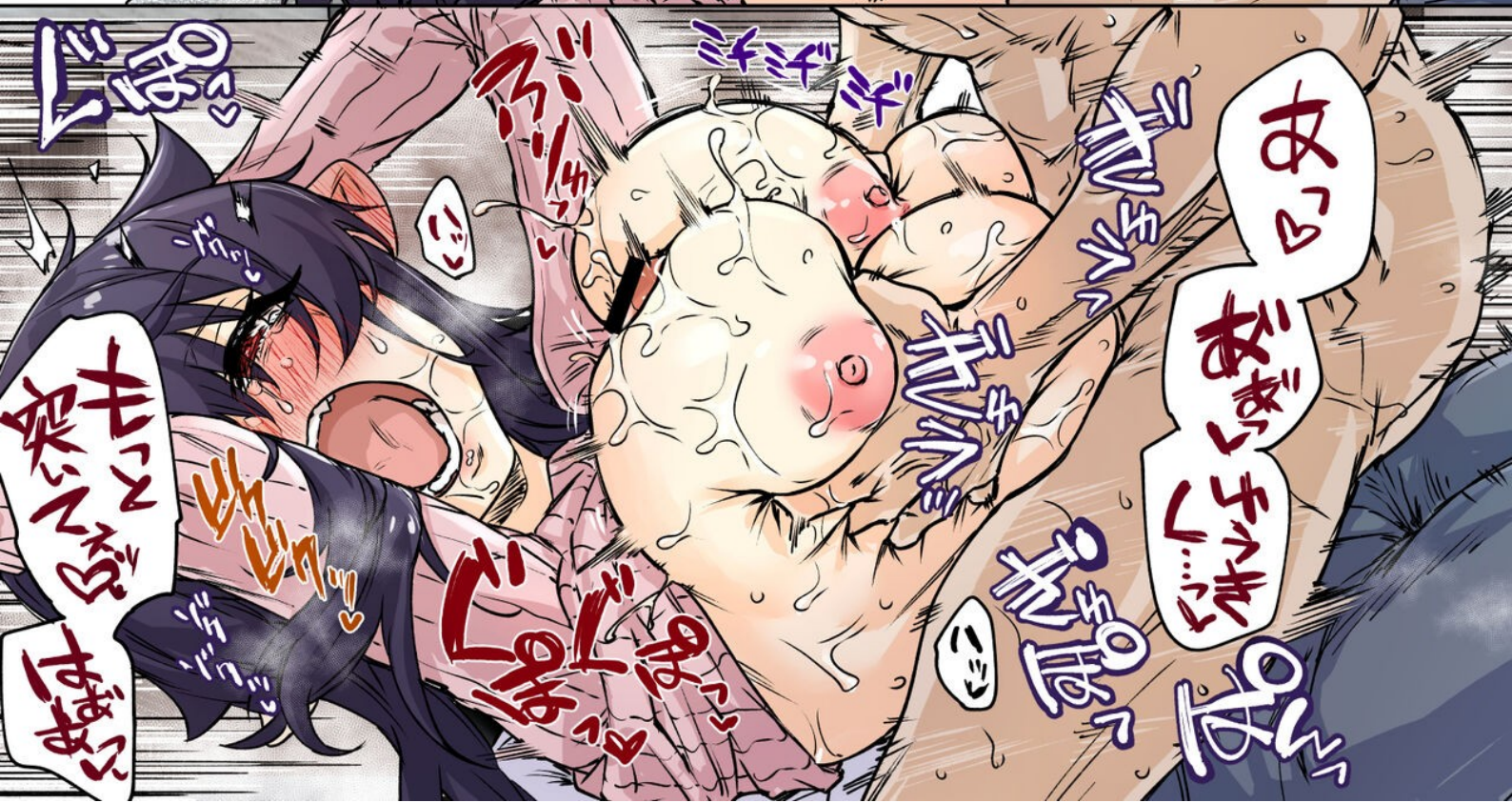
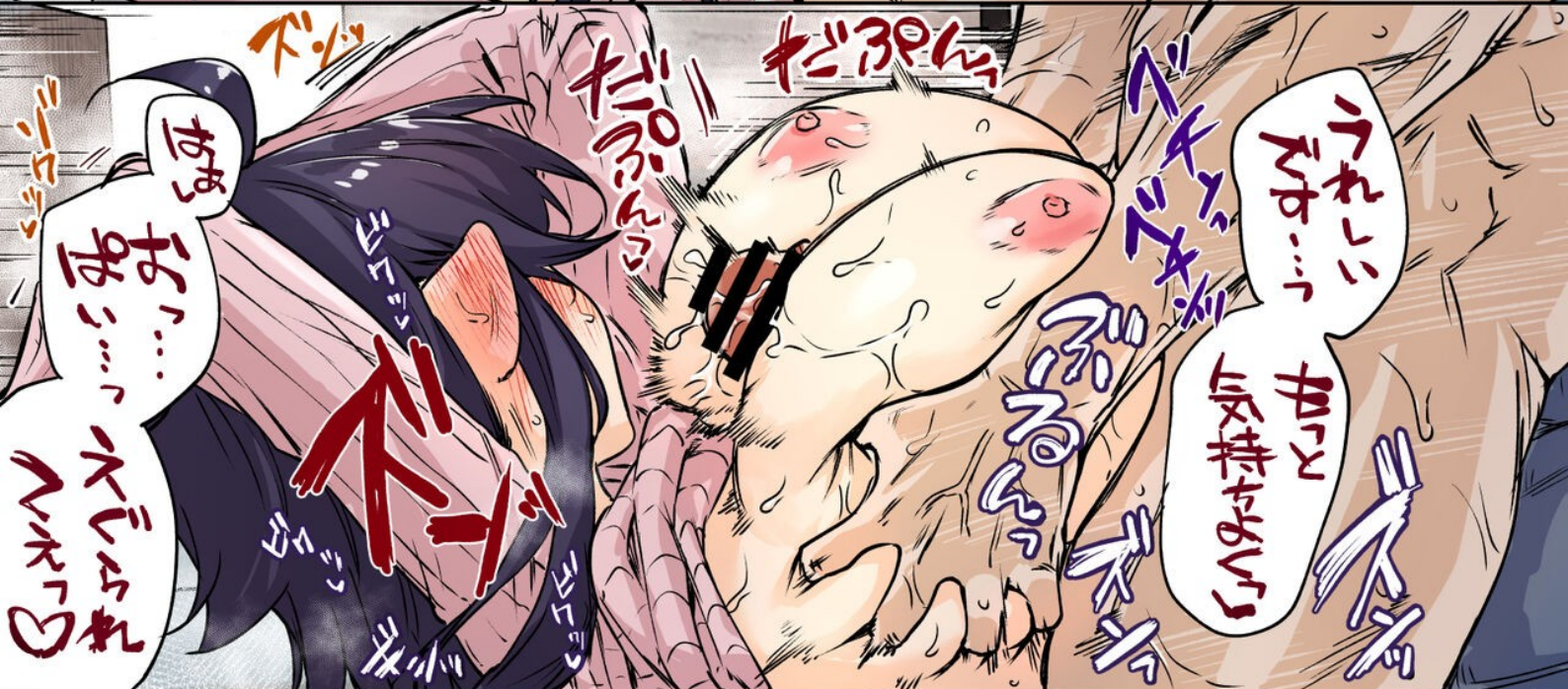
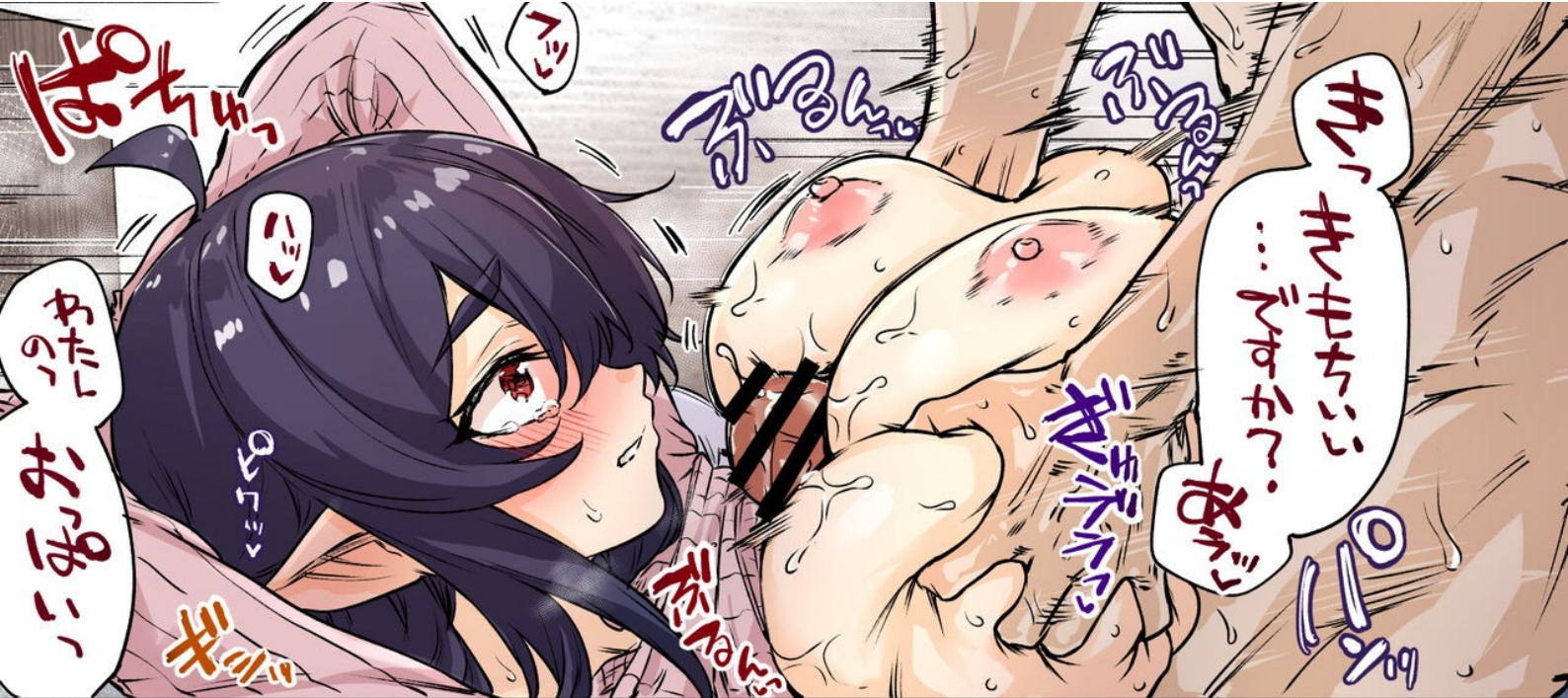
おっぱい



こんな最高の
おっぱいなのに
...ッ
俺...ッ

おっぱい

おっぱい





大丈夫って…
そんな…



がはっ

俺…っ

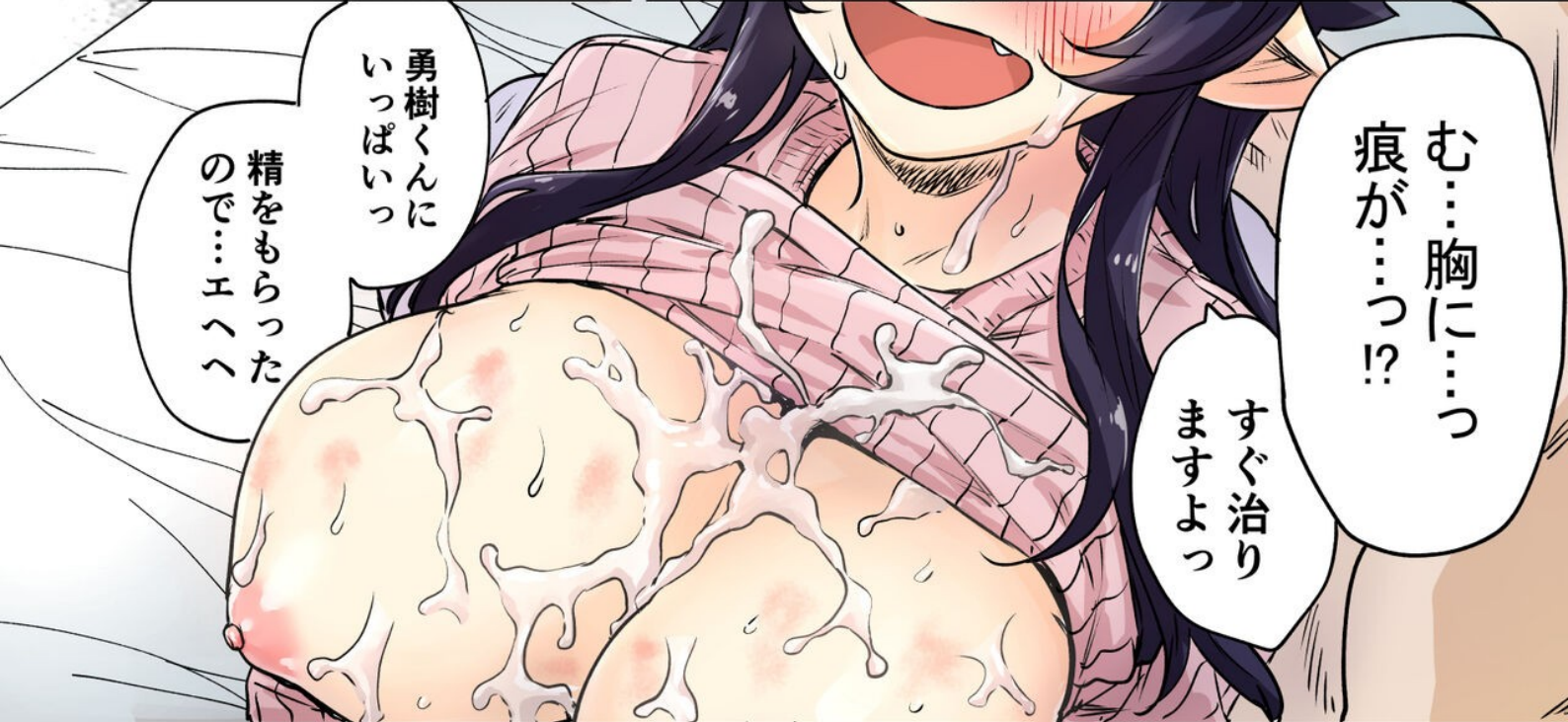
たゞ

大丈夫…
です…よ?

ごめん
なさいっ

ごめんなさい
ノノさんっ

ごっ

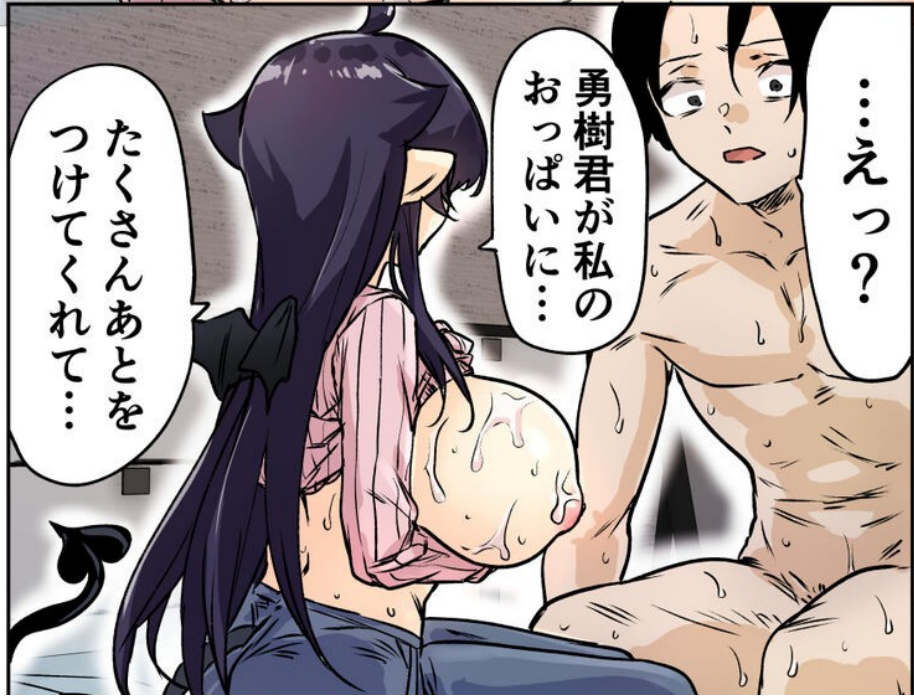


む…胸に…っ
痕が…っ!?

すぐ治り
ますよっ

勇樹くん
いっぱいっ

精をもらった
ので…エヘヘ



…えっ?

勇樹君が私の
おっぱいに…

たくさんあとを
つけてくれて…



でも痛み
が…っ!?

私…気持ち
良かったんです



もう一度
言う
彼女は

ハーキ

じゅんっ♡

んっ♡

ぎゅっ♡

んっ♡

サキユバス
だ…!

んっ♡

ど…どうした
んすか?

…ふふ♡
えっと…
ですね…っ♡

今日は血が
沸わぐ日…

みたいなん
です…っ♡

んっ♡

んっ♡

初夜を迎えた
サキユバスは

成体となり
強烈な本能に
目覚める

——ノノさんの
場合は

定期的に
血がうずき

ゆうきくん
のニオイ♡

だーいすき
です…♡

エッチすぎる
サキユバスに
なってしまう
らしい

つまり
今のノノさんは

ゆうき
…くん

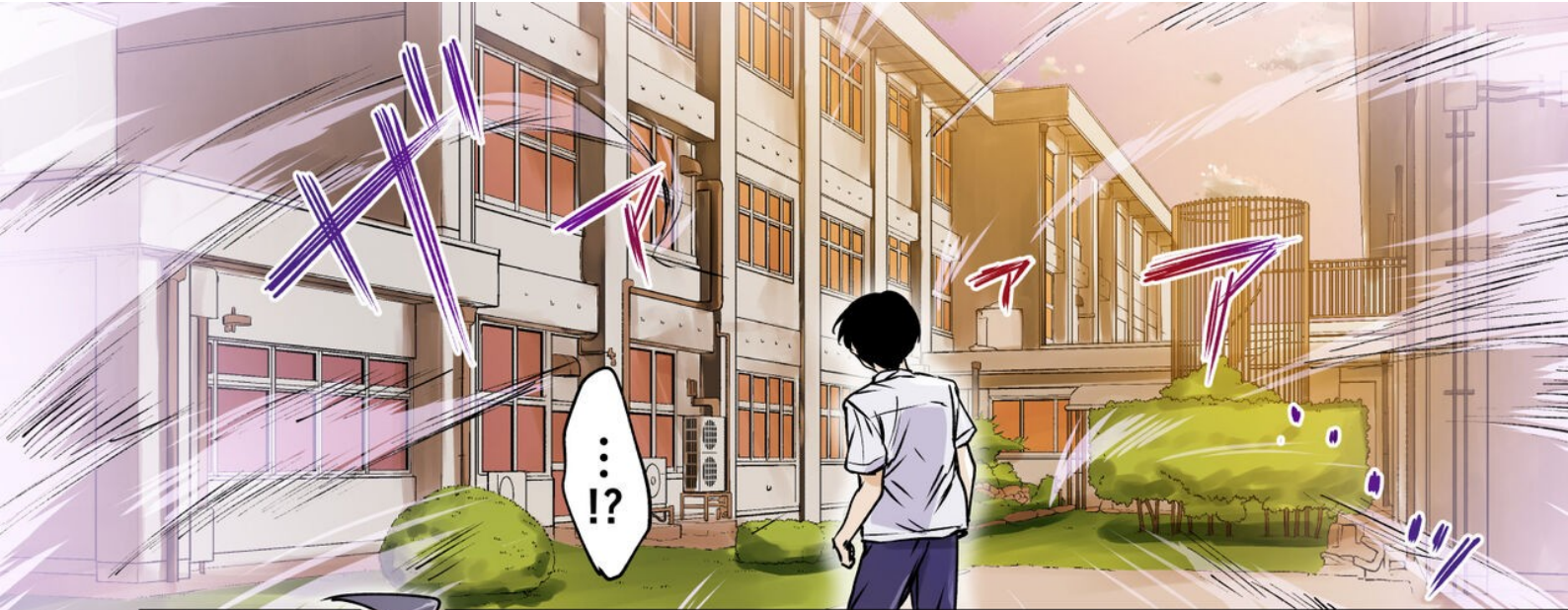
今日は…

どんな事
しましょうか…♡

サキユバスっぽい
ドエロイ事が
出来てしまう

じゃあ♡

こんなのは
どうですか…？



…!?



…!!

え…



…えへへ

学校…っ!?

…!!

勇樹くん

…!!

か…ツツ
かんわあ
ああツ!
!?





あの…！

じゃあ…っ

やりたい事
あるんですけど



私…
こんなに欲張り
だったんだって

初めて
知りました



い…っ
行きますよ！

はっ

はいっ



うん…っ



も…もう

俺の心の中…
聞こえちゃって
ますよね…？



昼闇ノノさん！

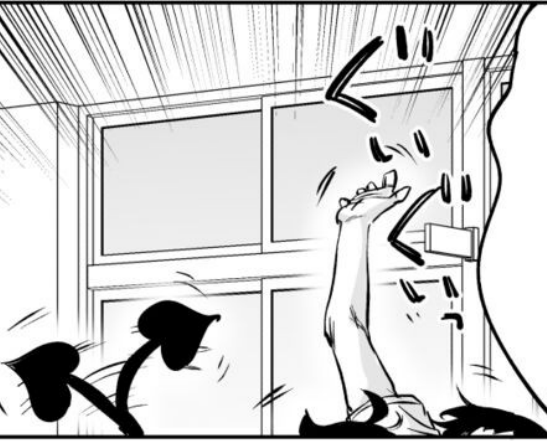
貴方の事が
好きです！

付き合って
ください……！

私もっ
勇樹君の事が

大好き
ですっ！

是非お付き合い
しましょう……！





ノノさん…
なんで

下着けて
ないんです？

あー
ハァァァァァ
ハァァァァァ

あー…
ハァァァァァ
ハァァァァァ

ハァァァァァ
ハァァァァァ

ハァァァァァ
ハァァァァァ

ハァァァァァ
ハァァァァァ

ハァァァァァ
ハァァァァァ

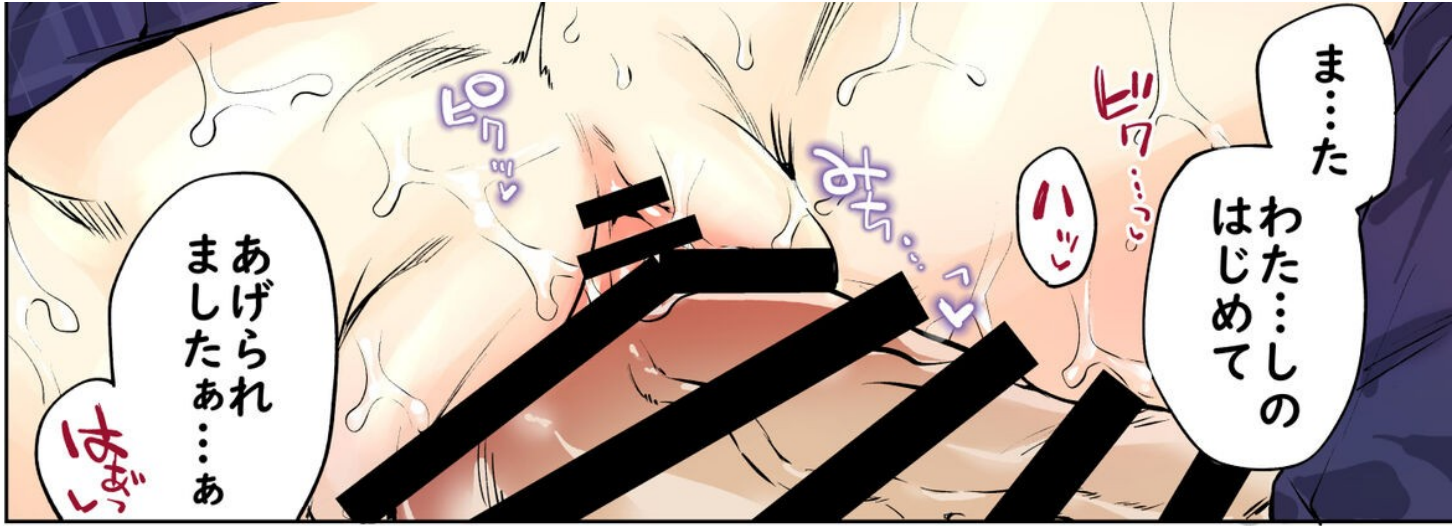
ハァァァァァ
ハァァァァァ

ハァァァァァ
ハァァァァァ

ハァァァァァ
ハァァァァァ

ハァァァァァ
ハァァァァァ

ハァァァァァ
ハァァァァァ



ま...た
わた...しの
はじめて

あげられ
ましたあ...あ

は...あ



...ノノさん



これは...
わっ

はッ

わっ...
は...あ

この身体
は...っ
学生の時の
モノですから
...っ



乳首がなんか
いつもと...

わっ
はッ





おん... おん... おん...
おん... おん... おん...
おん... おん... おん...

おん... おん... おん...
おん... おん... おん...

おん... おん... おん...
おん... おん... おん...

大丈夫...
つすよ...
つ

おん

おん... おん... おん...

おん... おん... おん...
おん... おん... おん...

俺たち以外...
つ

誰もいないんで
すからっ

おん... おん... おん...
おん... おん... おん...



声ッめちが
可愛ネお

モッ

聞かせ
ンナヤ
ンナヤ

あ

ハハハ

ハハ

ハハ

ハハ

ハハ

あ

あ

ハハ

あ

ハハ

ハハ

ハハ

ハハ

ハハ

ハハ

あ

ハハ

ハハ

あ

あ

ハハ

ハハ

ハハ

ハハ

ハハ



あ...あ...あ...
あ...あ...あ...
あ...あ...あ...

あ...あ...あ...
あ...あ...あ...
あ...あ...あ...

あ...あ...あ...
あ...あ...あ...
あ...あ...あ...

あ...あ...あ...
あ...あ...あ...
あ...あ...あ...

ノノさん
ずっと
ビクビク
してて...っ

っヤバイ
す...!!

あ...あ...あ...
あ...あ...あ...
あ...あ...あ...



!!!

ハァ

お嬢様はハァ
お嬢様はハァ

ハァ
ハァ

ハァ

ハァ

ハァ
ハァ

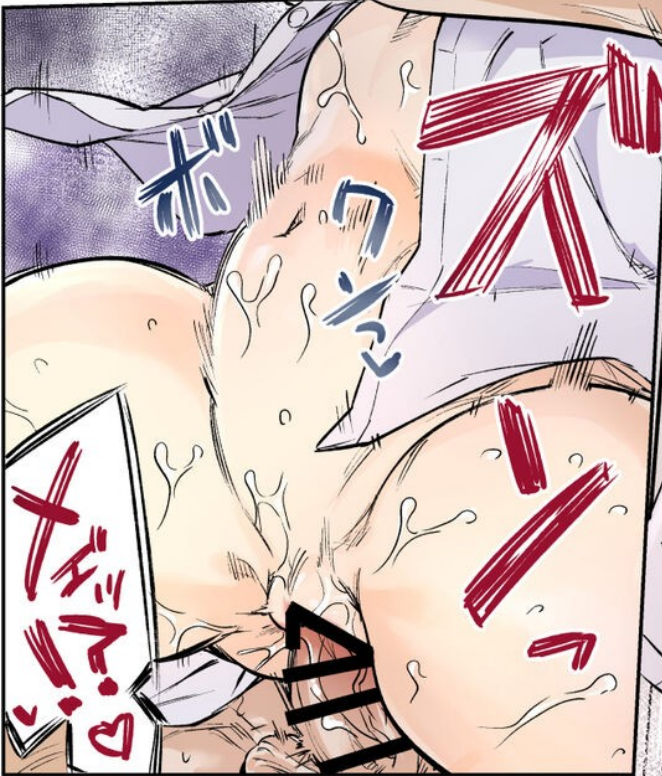
ハァ

ハァ

ハァ
ハァ

ハァ

ハァ
ハァ



ハァ

ハァ

ハァ
ハァ



ハァ
ハァ



スキ…です

ハァ…

…本当に



大スキ

貴が…

